

「どこへ行つても治らないその痛み、当院なら治せます」こういったフレーズで宣伝している整骨院や整体院をたまに見かけます。少し腕の立つ治療家が言ってみたくなるフレーズですが、「これは大変危険なことだと私は思います。治療家は国家資格者であつたとしても医師ではありません。つまり「診断」はできないと

Vol.176

院長 関の

Face to Face

2023年2月1日発行

その治療院、インチキかも！



私たちは、患者さんの話を聞いて、触って、テストなどを聞いて、今までの経験や知識と照らし合わせ、自分の知識で効果が出せると判断します。だから力術で効果が出せると判断し、施術します。逆に医師の診断結果が出なければ医師に紹介されたり、施術を重ねてお断りしたり、施術を重ねてお断りします。医師が画像などと照らし合わせて診断をし、

医師からの助言をもらい、私達の施術方針が間違つていないと確認するためです。もちろん医師の判断では改善しない方に対してあります。逆に医師の診断では改善するが、湿布や投薬だけでも施術が中止になることもあります。そこで、この治療院の特徴を説いていきます。その診断に基づいた施術では、改善しない場合に、湿布や投薬による改善があるが、温熱療法や電気治療などの施術で改善する場合があります。開業二十三年の経験から申せば、どこに行つても楽になる方も多くおられます。治療院には様々な要素、例えば腫瘍系や脆弱性骨折などが隠れている可能性があります。上手い話には裏がありませ。十分気をつけてください。



関修一（せきしゅういち）

健育会 東銀座整骨院・整体院・鍼灸院・マッサージ院 院長

代替医療の総合治療院としての確立を目指す。タイトルの“face to face”は「患者さん自身と向き合つて患者さんの症状と闘う」とを願つてつけた

※毎月一日の発行です